

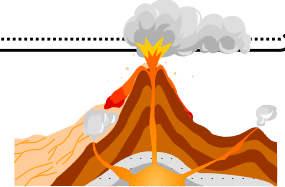
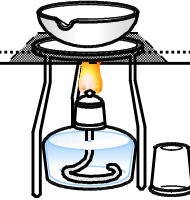
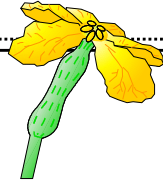


目 標

理 科



○自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育てる。



学 習 内 容

	A 物質・エネルギー	B 生命・地球
第3学年	風やゴムで動かそう 音を出して調べよう 物の重さをくらべよう 明かりをつけよう じしゃくにつけよう	春のしぜんにとび出そう たねをまこう チョウを育てよう こん虫を調べよう 太陽とかげを調べよう 太陽の光を調べよう
第4学年	電流のはたらき とじこめた空気と水 物の体積と温度 物のあたたまり方 水のすがたと温度	あたたかくなると 暑くなると ずしくなると 寒くなると 動物のからだのつくりと運動 天気と気温 自然のなかの水のすがた 雨水のゆくえと地面のようす 夏の星 月や星の見え方 生き物の1年をふり返って
第5学年	物のとけ方 電流がうみ出す力 ふりこのきまり	天気の変化 台風と天気の変化 植物の発芽と成長 花から実へ 魚のたんじょう 流れる水のはたらき 人のたんじょう
第6学年	物の燃え方と空気 てこのはたらき 電気と私たちの暮らし 水溶液の性質とはたらき	動物のからだのはたらき 植物のからだのはたらき 月の形と太陽 大地のつくり 変わり続ける大地 地球に生きる

○「A 物質・エネルギーでは」、児童の興味・関心に基づいた学習を一層充実させ、ものづくりなどの科学的な体験を通じて、実感を伴った理解を促します。

○4年生は、1年を通して動物の活動や植物の成長をそれぞれ2種類以上観察します。

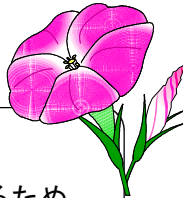
○5年生は、受粉については、風や昆虫などが関係していることにも触れます。

○6年生は、れき岩、砂岩、泥岩を扱います。





授業の工夫



◇栽培・飼育

生命を感じ、愛護する態度を育てるため、学年に応じた栽培・飼育を行っています。

<例> 3年：モンシロチョウ 4年：ヘチマ
5年：メダカ 6年：ジャガイモ

◇問題解決の過程を重視した授業の展開

- ・自然とのふれあいを重視し、子どもたちの驚きや疑問を引き出します。
- ・観察、実験を行う前の予想や行った後の考察を大切に扱います。観察、実験の結果が予想とちがっていても、その原因を十分検討することによって問題解決の力を育てます。

感じ・考え・実感する

◇基礎的な技能・表現

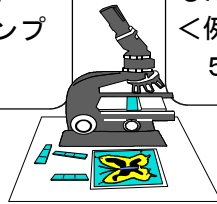
実験器具の安全な正しい扱い方を身につけ、正確に観察、実験を行えるようにしています。

<例> 3年：温度計 4年：アルコールランプ
5年：顕微鏡 6年：気体検知管

◇ものづくり

日常生活と関連づけて実感を伴う学習を充実させるために、ものづくりを行っています。

<例> 3年：電気テスター 4年：空気でっぼう
5年：簡易てんびん 6年：モーター



評価について

次の3つの観点で評価をします。

◇知識・技能

自然の事物・現象についての性質や規則性などについて理解しているとともに、器具や機器などを目的に応じて工夫して扱いながら観察、実験などを行い、それらの課程や得られた結果を適切に記録している。

◇思考・判断・表現

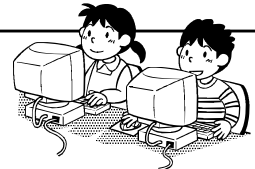
自然の事物・現象から問題を見出し、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、それらを表現するなどして問題解決している。

◇主体的に学習に取り組む態度

自然の事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしているとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

<評価の方法>

- ・観察カード ・実技テスト ・ワークシート ・発言 ・ノート ・行動観察
- ・実験レポート・ペーパーテスト ・自己評価・相互評価カード など



保護者の方へ

- 単元によっては、実験に必要な材料を家庭から集める場合もあります。その際は、ご協力ください。
- 夜に天体観測を家庭で行うこともあります。子どもだけでは危険なこともあると思いますので、おうちの方も一緒に見てください。
- 子どもがいろいろなことに興味をもってたずねてくることもあります。「よく見てごらん。」「一緒に調べてみよう。」と子どもが自分で調べていく手助けをしてあげてください。